

学校法人 啓明学院

啓明学院中学校・高等学校

2017年度「学校評価」調査報告

2018年10月1日

## 調 査 概 要

調 査 主 体：啓明学院中学校・高等学校

調 査 名：「啓明学院中学校・高等学校 学校評価」および教育力向上につなげるためのアンケート調査

調 査 対 象 者：2017 年度在校生・保護者・教職員

調 査 方 法：質問紙配布法・郵送法

調査実施期間：2018 年 4 月 25 日～6 月 20 日

有効回収率：中学生＝98％・高校生＝83％・中学保護者＝70％・高校保護者＝64％・教職員 100％

## アンケート結果（抜粋）

### 生徒

Q. 2017 年度に何かにチャレンジしたことはありますか。

中学生 － ある＝93％（上位 3 項目＝①部活動 ②かけ足 ③学校行事）

高校生 － ある＝90％（上位 3 項目＝①部活動 ②勉強 ③学校行事）

Q. 学校生活で自分自身の成長に役立っていると思うものは何ですか。

中学生 － 上位 3 項目＝①部活動 ②かけ足 ③勉強

高校生 － 上位 3 項目＝①部活動 ②勉強 ③友人関係

Q. 留学や海外研修・ボランティアに対する興味・関心はありますか。

中学生 － ある＝72％

高校生 － ある＝77％

Q. 人を思いやる心を大切にし、登下校中のマナーを守ろうと心がけていますか。

中学生 － 心がけている＝88％

高校生 － 心がけている＝92％

Q. 家族に学校での活動について話をすることはありますか。

中学生 － ある＝93％（上位 3 項目＝①部活動 ②友人 ③学校行事）

高校生 － ある＝94％（上位 3 項目＝①部活動 ②友人 ③勉強）

## 保護者

Q. 2017年度1年間で、参加した学校行事・活動は何ですか。

中学生保護者 - 上位3項目=①体育祭 ②文化祭 ③部活動

高校生保護者 - 上位3項目=①文化祭 ②体育祭 ③部活動

Q. どの面で成長したと感じますか。

中学生保護者 - 上位3項目=①思いやる心 ①チャレンジ精神 ③自立心

高校生保護者 - 上位3項目=①思いやる心 ②チャレンジ精神 ③責任感

Q. わからないことについて調べようとする姿勢を感じますか。

中学生保護者 - 感じる=53% 元々できている=3%

高校生保護者 - 感じる=71% 元々できている=2%

Q. 自分すべきことを自分でやるという姿勢を感じますか。

中学生保護者 - 感じる=64% 元々できている=4%

高校生保護者 - 感じる=77% 元々できている=6%

Q. 留学や海外研修・ボランティアに興味・関心を持つようになったと感じますか。

中学生保護者 - 感じる=45% 元々持っている=2%

高校生保護者 - 感じる=61% 元々持っている=6%

## 教師

Q. 生徒の成長に役立っている活動は何か。

上位3項目=①授業 ②部活動 キャンプ (同スコア)

Q. 生徒にチャレンジの機会が設けられているか。

設けられている=92%

Q. 生徒の自主・自律を育む取り組みがなされているか。

なされている=57%

Q. 他者を思いやる心を大切にする指導が行われているか。

行われている=83%

Q. 留学や海外研修。ボランティアに対する興味。関心がわくような指導が行われているか。

行われている=80%

## 総 評

学校関係者評価委員会に今回の調査結果を評価していただき、助言・提言を得た。主なものは以下のとおり。

- ① 啓明学院のチャレンジは、自分の限界に挑戦するだけでなく社会から要求されることにレスポンスすることも大いなるチャレンジであるとしている。学校行事にはチャレンジする対象がいろいろあり、学校が「チャレンジすることを奨励している」ことは生徒に理解されている。
- ② 活動が盛んで、学年を超えて目標をもって切磋琢磨することはとても重要である。先輩が自覚をもって後輩を指導することは人間的成長につながる。こうした活動が継続されることを期待する。
- ③ 生徒と保護者とのコミュニケーションがよくとれていることが確認でき、家庭と学校が一体になって子供を育てている姿が伺える。
- ④ 生徒の成長につながる取り組みのなかで「礼拝」は順位が低い。礼拝での学びは短期的には理解できにくいものであり、人生経験を重ねる中で理解できること、気づくことが多い。学んでいる最中の中高生のスコアとしては高い値と言える。
- ⑤ 自主・自立については、自覚を持つようにしていくことが大切である。その意味で上級生が下級生に背中を見せる気風・伝統が育まれることを期待する。生徒たちの自主・自立の成長に向けて、教員がどれだけ「振れ」を許容できるかがポイントである。

今回の評価結果と学校関係者評価委員会の助言・提言から、キリスト教主義の精神に基づいた授業・諸活動が、生徒の豊かで勁い心身の育成につながっていることを改めて認識することができました。本校は保護者、地域住民の皆様、本校を支えてくださる皆様とともに、人間教育を実践すべく、たゆまぬ努力と挑戦を続けてまいります。